



家族に囲まれうれしい100歳の誕生日を迎えた齋藤ヨネさん(中央)

家族みんなで長寿を祝う

齋藤ヨネさん(新町中央)が満100歳

齋藤ヨネさん(新町中央)は7月10日、めでたく満100歳の誕生日を迎えました。当日は、田村市長が齋藤さんの自宅を訪れ、長寿祝い金や花束などを贈り、神奈川県などから駆け付けた家族と長寿を祝いました。ヨネさんは、明治43年荒沢村(旧安代町)生まれ。昭和2年に齋藤菊松さん(故人)と結婚。子ども9人、孫11人、ひ孫21人に恵まれました。現在は、週4回通うデイサービスと温泉に行くことが楽しみです。ヨネさん、いつまでも長生きしてくださいね。

安全良質な農産物の供給

J A新しいわて産地出荷式

J A新しいわて(田沼征彦組合長)の産地出荷式は7月9日、西部営農経済センター野菜出荷場(平笠)で開かれました。これまで管内7地域ごとに行っていた出荷式を、組織全体のブランド力を高めるために、初めて合同で開催したものです。

出発式には約200人が参加。テープカットに続き、ハウレンソウやキャベツ、レタスを積んだ大型トラックが関東方面に向け出発しました。本年度は花きを含めた園芸特産物販売額137億円を目標としています。



野菜を積んだトラックの前で関係者によるテープカット

6年後の国体開催に向け

第71回国民体育大会中央競技団体視察開始

平成28年に本県で開催される第71回国民体育大会(2016いわて国体)開催に向けて中央競技団体の正規視察が本市でも始まりました。7月14、15日はテニス競技の視察が行われ、日本テニス協会・森清吉国体委員長をはじめ関係者約15人が少年男女の競技会場である安比高原テニスクラブなどを視察しました。

同国体では、テニスのほかに相撲、ライフル射撃、ラグビー(少年男子)、ゴルフ(女子・少年男子)の計5種目が本市で開催されることになっています。



安比高原テニスクラブで視察を行う関係者



2人の息を合わせて進む「ペア島渡りリレー」

チームワークが勝利の鍵

八幡平市子どもフェスティバル

市教育振興運動推進協議会(堀籠富男会長)は7月3日、第4回八幡平市子どもフェスティバルをアリーナまつおで開催しました。

市内11実践区から26チームと西根・西根第一・松尾中学校のボランティア合わせて約200人が参加。子どもたちは「縄びん立てリレー」「心身一本立ち」「翼よ頼むぞ」「ペア島渡りリレー」の4種目をチームで助け合いながら挑戦しました。上位入賞したチームは次のとおりです【()内は実践区名】。

▶①ファイターキッズ(東大更)②げんきっこ(東大更)③ザ・ファイナル沢目(田山)④ベビースター(田頭)④チームタイガー(安代)⑥ドルフィンスター(田頭)



6人が台の上に乗っている時間を競う「心身一本立ち」

八幡平の自然景観を保つ

八幡平外来植物駆除キャンペーン

八幡平外来植物駆除キャンペーンは7月9日、見返峠駐車場付近で実施されました。この活動は、貴重な高山植物に恵まれた八幡平の美しい自然環境を守ろうと、毎年続けられています。

松尾中学校(石井修直校長、生徒164人)の生徒や八幡平市、鹿角市の観光・自然保護関係者など約400人が参加。アスピーテラインと樹海ライン沿いの国立公園保護地区にあるセイヨウタンポポやフランスギクの外来植物1本1本を丁寧に駆除しました。



道路沿いを歩きながら、外来植物を探し、手作業で駆除しました

すなっぷギャラリー



岩手山山開き神事
(7月1日、岩手山焼走り国際交流村)



大更八坂神社例大祭
(7月15日、大更八坂神社周辺)



白坂観音例大祭・泣き相撲大会
(7月17日、聖福寺)



横間虫追い祭り
(7月18日、横間地区周辺)



田山統一祭典・兄川先祓い
(7月18日、兄川稲荷神社)